



# 東風

横浜市立綱島東小学校

## もうすぐ春です

副校長 高島 智子

暖冬といわれた今年の冬ですが、寒暖差が大きく、雪の心配をしたり、春の陽気に汗をかいたり、体調管理に頭を悩ます日々が続いています。現在、本校では落ち着いていますが、インフルエンザの流行はこれからも心配されます。学校では、健康観察、教室の加湿、換気にこれまで以上に気を配り、水分補給や手洗い・うがいを指導していきます。ご家庭でも健康管理には十分なご注意をお願いいたします。

2月3日は節分、4日は立春です。節分は、季節が移り変わる時の意味で、本来、立春、立夏、立秋、立冬の4つを指しました。現在は、立春の前日のみを指しますが、その由来は、冬から春になる時期を一年の境と考えたとも言われています。節分の豆まきは、古代の中国にあった儀式「ついな」がその起源といわれ、鬼となった人が、弓矢を持った人に撃たれ、追い払われるものでした。それに、農村で行われていた豆まきが結びつ

き、大豆に宿る穀物の霊、その神秘的な力で、災いを追い払い、福を招こうという行事になりました。豆まきを終わると、自分の年齢に一つ加えた数の豆を食べることで、災いを払い、病気をしないとされています。合わせて節分に巻き寿司（恵方巻き）を食べる風習は、福を巻き込むという意味も込められているそうです。今年の豆まきの際には、お子さまに豆まきの由来をお話しいただければ幸いです。

学校は、これから学年のまとめの時期となります。ご家庭、地域の皆様との連携のもと、教育活動全般に充実した指導を心がけてまいりますので、ご協力をよろしくお願いいたします。



(子どもたちの作品から)